

## メキシコ政治情勢（6月）

### 〔概要〕

#### 【内政】

- 1日、エル・フィナンシエロ紙が、大統領支持率等に係る世論調査結果を発表。ロペス・オブラドール大統領の支持率は59%で、前月比2%増。
- 3日、墨亜両国政府及び国連プロジェクトサービス機関（UNOPS）が、政府調達における汚職防止に関するオンライン行事を開催。
- 6日、中間選挙（連邦議会下院議員、15州知事、30州議会議員、1,923自治体の首長等が改選）が行われた。
- 9日、「ロ」大統領が、大蔵公債相の交代及び次期中銀総裁人事を発表。
- 16日、メキシコ市政府が、メトロ12号線事故に関する第一次報告書を公表。
- 17日、レフォルマ紙が、「ロ」大統領及びシェインバウム・メキシコ市長の支持率に係る世論調査結果を発表。
- 21日、「ロ」大統領が、公共行政相の交代を発表。
- 28日、最高裁判所が、保健法における、嗜好目的での大麻使用を絶対禁止する規定を違憲と判断。

#### 【外交】

- 1日、墨政府が調達した抗新型コロナウイルス・ワクチンが4,000万ドースに到達。
- 1日、エブラル外相が、中米統合機構（SICA）、米国、メキシコの閣僚会合に出席。
- 2日、「エ」外相が、ブリンケン米國務長官と会談。
- 2日、「エ」外相が、COVAXワクチン・サミットにオンライン出席。
- 8日、ハリス米副大統領が訪墨、「ロ」大統領と会談。
- 12日、墨政府が、墨亜両国で共同生産したワクチンのラ米カリブ諸国への贈与を開始。（初回は、ベリーズ、ボリビア及びパラグアイに贈与。）
- 15日、マヨルカス米国土安全保障局（NSC）長官が訪墨、「エ」外相他と会談。
- 15日、米国 Johnson&Johnson 社製ワクチン135万ドースが到着。
- 20日、墨政府が調達したワクチンが5,000万ドースに到達。
- 22日、墨外務省が、マルチ外交に係る書籍を発表。
- 24日、墨政府が、中米北部三カ国にワクチン40万ドースを贈与。
- 29日、「エ」外相が、G20外務・開発大臣会合等に出席。加盟国外相他と会談。
- 30日、「ジェネレーション・イクオリティ・フォーラム」に「ロ」大統領がオンラインで出席し、メッセージを发出。
- 30日、ラ米カリブ諸国共同体（CELAC）調整官会合が開催。
- 30日、墨米両政府高官による治安対策協力会合が開催。

## 【内政】

### 1 大統領支持率等に係る世論調査結果

1日、エル・フィナンシエロ紙は、大統領支持率等に係る世論調査結果を発表（5月27～30日にかけて、有権者1,000名を対象に訪問調査形式で、14～15日及び28～29日にかけて、同1,000名を対象に電話調査形式で実施。誤差±2.2%。）。

#### (1) ロペス・オブラドール大統領の取組を支持するか。

##### ・全体

ア 支持する：59%（前回（4月、以下同じ）57%）

イ 支持しない：37%（前回41%）

##### ・抗新型コロナウイルス・ワクチン接種の有無別

ア 自身がワクチン接種済の回答者（（1）回答者全体の17%）

・支持する：74%

・支持しない：24%

イ 家族の一員がワクチン接種済の回答者（（1）回答者全体の31%）

・支持する：62%

・支持しない：35%

ウ ワクチン未接種の回答者（（1）回答者全体の52%）

・支持する：51%

・支持しない：45%

##### ・6月6日に州知事選挙が行われる15州における世論調査結果

ア 15州における大統領支持率の平均：55%（前回56%、前々回（3月）58%）

イ 15州中「ロ」大統領の支持率が特に高い州

・ゲレロ州：71%

・カンペチェ州：69%

ウ 15州中「ロ」大統領の支持率が特に低い州

・チワワ州：45%

・ケレタロ州：51%

#### (2) 「ロ」大統領政権のワクチン接種の取組を如何に評価するか。

ア とても良い、又は良い：58%（前回53%）

イ とても悪い、又は悪い：23%（前回24%）

#### (3) 各分野における「ロ」大統領政権の取組を如何に評価するか。

##### ア 保健分野

・とても良い、又は良い：42%（前回36%）

・とても悪い、又は悪い：36%（前回38%）

##### イ 汚職分野

- ・とても良い、又は良い：29%（前回23%）
- ・とても悪い、又は悪い：52%（前回59%）

#### ウ 経済分野

- ・とても良い、又は良い：36%（前回28%）
- ・とても悪い、又は悪い：42%（前回49%）

#### エ 治安対策

- ・とても良い、又は良い：24%（前回18%）
- ・とても悪い、又は悪い：58%（前回67%）

(4) メキシコが現在抱えている主要な問題はいずれか。

- ア 治安の悪さ：42%（前回36%）
- イ 経済、失業：24%（前回28%）
- ウ 新型コロナウイルス感染症、保健：9%（前回14%）

(5) 総じて、メキシコは如何なる道を辿っているか。

- ア 良い道を辿っている：37%（前回27%）
- イ 悪い道を辿っている：39%（前回42%）

(6) 以下の「ロ」大統領に期待される特質について高評価するか。

- ア 誠実さ：51%（が高評価。以下同じ）（前回44%）
- イ リーダーシップ：45%（前回41%）
- ウ 結果を出す能力：39%（前回35%）

(7) 墨政府による米国テキサス州ヒューストンの製油所購入を支持するか。

- ア 支持する：47%
- イ 支持しない：38%

## 2 墨亜両政府及び国連機関が汚職防止行事を開催

3日、墨亜両国政府及び国連プロジェクトサービス機関（UNOPS）は、第75回国連総会の関連行事として、政府調達における汚職防止に関するオンライン行事を開催した。エブラル外相、サンドバル公共行政相、カトポディス亜公共事業相、ファレモ国連事務次長兼UNOPS事務局長等が出席し、効率的で透明性の高い政府調達を通じた汚職の防止・撲滅可能性に関し、両国の方針、取り組みの現状等につき情報共有、意見交換するとともに、UNOPSをはじめとした国際機関との協力・連携のあり方に関し協議した。

## 3 中間選挙の実施

6日、連邦議会下院議員（500議席）、15州知事、30州の州議会議員、全国2,467の自治体のうち1,923の自治体首長他を選ぶ大規模選挙が行われた。異議申立手続が終了し、最終結果が確定するのは8月後半の見込みなるも、連邦下院では国家再生運動（MORENA）、緑の党（PVEM）、労働党（PT）による与党連合が過半数を獲得。ま

た、MORENA系州知事候補が、15州中11州で勝利した。州議会選ではMORENAが30州中19州で第一党となったが、メキシコ市区長選挙では、16区中の西部9区で野党系候補が勝利した。なお、今次選挙では、前回(2018年)選挙に比して犯罪組織等による選挙介入及び暴力事案が増加したと報じられた。

#### 4 大蔵公債相の交代及び次期中銀総裁人事発表

9日、「ロ」大統領は、ビデオメッセージを発出し、エレラ大蔵公債相を次期中銀総裁に指名するとともに、2006年大統領選挙時に「ロ」大統領候補(当時)の経済顧問を務め、「ロ」候補の当選時に大蔵公債相となることが想定されていたラミレス氏(政治経済コンサル会社社長)を次期大蔵公債相に指名すると発表した(就任は連邦下院による承認後)。

#### 5 メキシコ市政府、メトロ12号線事故に関する第一次報告書を公表

16日、メキシコ市政府及びノルウェーのDNV社は、5月3日に発生したメトロ12号線の高架橋落下事故に関する共同調査報告書を公表した。予定されている計3本のうちの1本目である同報告書によれば、専門家による調査の結果、事故の原因はメトロ建設時の構造的欠陥。今後、8月末までに公表予定の残る2本の報告書を通じ、調査の全容が明らかになる見込み。

#### 6 レフォルマ紙世論調査結果(「ロ」大統領及びシェインバウム・メキシコ市長の支持率)

17日、「レ」紙は、「ロ」大統領及び「シェ」市長の取組に係る世論調査結果を発表。「ロ」大統領の支持率は42%で、昨年12月時点に比して11%減。不支持率は53%で、同時点比12%増。「シェ」市長の支持率は53%で、同時点比11%減。不支持率は40%で、同時点比13%増。

#### 7 公共行政相の交代発表

21日、「ロ」大統領は、公共行政大臣の交代(サンドバル大臣の辞任、及びサルセド公共行政省次官の昇格・就任)を発表。「ロ」大統領は、ビデオメッセージを発出し、汚職及び無処罰ゼロの政治が引き続き行われる、第四次変革を掲げる「ロ」政権は、汚職との闘いを深化させ、緊縮財政を継続し、公共行政における緊縮財政を強化するための新たな法改正の推進を含む新段階にあると述べた。

#### 8 保健法における嗜好目的の大麻使用絶対禁止に対する、最高裁判所による違憲判断

28日、最高裁判所は、嗜好目的での大麻の使用を絶対的に禁止する、保健法の当該規定を違憲無効とする一般違憲判断を下した。この判断により、保健法の当該箇所が削除された(2018年11月、最高裁判所は、現行の保健法で大麻の嗜好目的での使用が絶対的に禁止されていることは、憲法規定に照らし問題があると判断。連邦議会に法整備を命じた。し

かし、審議期限を3度延長してもなお、上下両院は、延長された期限（本年連邦議会春会期末：4月30日）までに法整備を終了できなかった。）。最高裁判所は、連邦議会に対し、嗜好目的での大麻の個人使用に関する法的整備を行うよう指示。ただし、連邦議会が本件審議を開始するのは本年9月の新会期開始以降と見込まれる。

## 【外交】

### 1 墨政府調達ワクチンが4,000万ドースに到達

1日、墨政府が調達、供用した抗新型コロナウイルス・ワクチンが計4,000万ドースに到達した。

### 2 エブラル外相が中米統合機構（SICA）拡大閣僚会合に出席

1日、「エ」外相は、コスタリカ（当該時点におけるSICA議長国）を訪問し、SICA、米国及びメキシコの閣僚会合に出席。同会合では、移民に係るガバナンス、民主的制度の強化、汚職対策等、地域にとって特に重要性の高い課題がとり上げられた他、経済及び保健に焦点を当てた地域協力、抗新型コロナウイルス・ワクチンの確保等も扱われた。

### 3 墨米外相会談が開催

2日、SICA拡大外相会合の機会に、「エ」外相とプリンケン米務長官の二国間会談が行われた。同会談は、両国首脳間対話のフォローアップとして実施され、両外相は、移民の構造的な原因への対処に関する両国政府の共通のビジョンについて協議した。両外相は、地域レベルでワクチンのより公正かつ公平な分配を進めるため、新型コロナウイルスのパンデミックを巡る協力についても協議を行った。また、治安分野での協力につきとり上げた他、（6月8日の）ハリス副大統領の訪墨、及び「ロ」大統領他との会合に向けた準備についても話し合われた。

### 4 「エ」外相がCOVAXワクチン・サミットに出席

2日、「エ」外相は、日本国政府及びGAVI（〇〇）主催のCOVAXワクチン・サミットにオンライン出席し、メキシコのCOVAXを巡る方針、抗新型コロナウイルス・ワクチンの確保に向けた取組等につき演説。各国が個別の利益のみを考えるのではなく、世界が同一のコミュニティとなり、COVAXのような多国間メカニズムを通じて共通の目的を達成することが重要であると述べた。また、COVAXは人類にとって公正、倫理的かつ最重要の、また相互安全保障に資する取組でもあると述べた上で、墨亜共同製造のアストラゼネカ社製ワクチン及びメキシコ産ワクチン「パトリア」に言及し、ラ米カリブ諸国へのワクチンの分配を推進する旨発言するとともに、COVAXに対しメキシコ政府として25万ドルを拠出する考えを示した。

## 5 ハリス米国副大統領が訪墨

8日、「ロ」大統領は、メキシコを初公式訪問した「ハ」米国副大統領と会談。新たなハイレベルの経済協力メカニズムの実施、対墨外国投資の強化・誘致、治安分野、武器・麻薬密輸への対策、地域における移民の構造的原因への対応、特に移民の人権の保護、墨米両国の労働者の権利の推進等がとり上げられた。「ロ」大統領は、米国からの抗新型コロナウイルス・ワクチンを巡る協力につき、「ハ」副大統領に謝意を表し、両者は、新型コロナウイルス対策に係る協働へのコミットメントを再確認した。また、双方は、墨米加新協定（USMCA/T-MEC）のメカニズムを活用し、より人道的で平等な、発展した北米を推進するとのコミットメントを確認するとともに、両国間の投資強化のため、ハイレベル経済対話の再開（本年9月に実施予定）に合意した。

また、「ハ」副大統領は今次訪問において、「ロ」大統領との会談の他、女性企業家との会談、労組関係者との懇談及び（米側単独の）記者会見を行った。会見では、移民の構造的原因の特定、対処に係る墨米間の協働、及び中米北部三カ国への米墨両国からの支援方針が強調された。なお、メキシコの前に訪問したグアテマラで、移民に渡米しないよう呼びかけた理由如何との質問に対し、「ハ」副大統領は、現時点では、移民が米国に向かうことは危険でリスクの高い結果を生む可能性があり過小評価してはならない、根本原因の解決が重要と述べた。

## 6 墨亜共同生産ワクチンのラ米カリブ諸国への贈与を開始

12日、墨政府は、墨亜両国で共同生産したワクチンのラ米カリブ諸国への贈与を開始。12～13日に、ベリーズ、ボリビア及びパラグアイに計40万ドースを贈与した。同ワクチンは、墨亜両国政府、カルロス・スリム財団、アストラゼネカ社、活性物質を製造するアルゼンチンのmAbxience研究所、ワクチンの活性物質を完成形にするメキシコのLiomont社の間で締結された連携合意の成果として供用されたもの。なお、12日には、この合意に基づき、メキシコからアルゼンチンへ同ワクチン80万ドースが発送された。

## 7 マヨルカス米国土安全保障局（NSC）長官が「エ」外相他と会談

15日、マヨルカス米国土安全保障局（NSC）長官がメキシコを訪問し、「エ」外相、ロドリゲス治安市民保護相、ガルドゥーニョ移住庁長官他と会談した。同会合では、移民の権利保護及び両国の法的枠組に基づく移住の推進に係る両国政府間の協力意思が再確認された。「ロ」治安市民保護相は、地域の治安改善に向けた情報交換のための両国の共同作業を強調。「エ」外相は、地域の国々と協力して移民現象に対応する墨政府の意思を強調した。また、「エ」外相は、同会談後、北部国境での活動制限により、地域社会の生活に支障を来しているため、メキシコの国境沿いの州で予防接種を加速する考えを米側へ伝えた旨、また、「マ」長官と、可能な限り早期に（国境の往来を）通常化すべく取り組む旨、自身のツイッターで発信した。

8 米国から Johnson&Johnson 社製のワクチン 135 万ドースが到着

15 日、米国から Johnson&Johnson 社製ワクチン 135 万ドースが到着。墨外務省は、同ワクチンを北部国境地域の 39 自治体の住民に投与し、墨米両国間の経済・社会活動の早期再開を目指すを発表。

9 墨政府調達ワクチンが 5,000 万ドースに到達

20 日、墨政府が調達、供用したワクチンが計 5,000 万ドースに到達。外務省はプレスリリースを発売し、これは、「ロ」大統領の中国、ロシア及び米国首脳との電話会談、アルゼンチン大統領の訪問、並びに外務省及び全世界における外交ネットワークの取組により実現した点を強調した。

10 墨外務省、マルチ外交に関する書籍を発表

22 日、墨外務省は、「メキシコ：マルチのビジョン」と題する書籍を発表。同書籍は、国内及び国際社会における戦略的アクターとの協力の重要性を反映する公共政策の取組及び勧告をまとめている。「エ」外相は、同書籍において、「ロ」政権の開始以来の政策及び外交の一貫性を強調。メキシコが、外交原則（不干渉、自決権、紛争の平和的解決、国際関係における威嚇又は力の行使の禁止及び国家の法的平等）を回復したとし、メキシコの変革的（マルチ）外交政策の 7 つの柱は、①繁栄し、包摂的で幸福な都市、②持続可能な開発及び気候変動との闘い、③持続可能な平和、④移民及び人権、⑤無差別及びジェンダー平等、⑥グローバル経済、及び⑦イノベーション及び社会的公正であると記載した。

11 墨政府、中米北部三カ国にワクチン 40 万ドースを贈与

24 日、墨政府は、グアテマラ、ホンジュラス、及びエルサルバドルに計 40 万ドースのアストラゼネカ社製墨亜共同生産ワクチンを贈与した。また、新型コロナウイルスによるパンデミックに対する中米諸国の闘いに協力すべく、エルサルバドルに 1.5 トン、ホンジュラスに 1.5 トン、合計 3 トンの医療用品を贈与した。墨外務省及び国防省は合同プレスリリースを発売。メキシコは、ラ米カリブ諸国共同体（CELAC）の議長国として、地域諸国との協力・連帯の使命を果たすと強調した。

12 「エ」外相の G20 出席、加盟国外相他との会談

29 日、「エ」外相は、イタリアのマテーラで開催された G20 外務・開発大臣会合等に出席した。同会合は、パンデミックへの世界的な対応における、より効果的な多国間主義を確保し、経済的・社会的な回復を加速させるための行動に合意した。また、「エ」外相は、G20 議長国イタリアのディ・マイオ外務・協力相、ガルノー加外相、ジャイシャンカール印外相、ラブ英外相、及びコマン O E C D 新事務局長と会談を行った。

### 1 3 「ジェネレーション・イクオリティ・フォーラム」に「ロ」大統領が出席

30日、パリで開催された「ジェネレーション・イクオリティ・フォーラム（平等を目指す全ての世代フォーラム。ジェンダー平等のアジェンダに新たな推進力を与え、世界中の女性と少女の実質的な平等を確保・促進し、権利を保障することを目指す取組）」に「ロ」大統領がオンライン形式で出席し、挨拶の中で、ジェンダー不平等及び男性優位主義と闘い、正義及び経済社会的平等のために闘うことの重要性を強調した。また、ジェンダー平等だけでなく、経済的・社会的な平等も忘れてはならないと述べた。

### 1 4 ラ米カリブ諸国共同体（CELAC）調整官会合が開催

30日、CELAC加盟国調整官会合がオンライン開催された。全加盟国の他、中国、ロシア、アフリカ連合（AU）、欧州連合（EU）、EULAC財団等も出席し、CELACとの間で実施されてきたイニシアティブ及び協力活動を紹介した。また、同会合では、議長国メキシコの2020～21年の2年間の取組に関する報告が行われ、7月24日にメキシコ市で開催される第21回CELAC外相会合、及び9月18日にメキシコ市で開催される第6回CELAC首脳会合のテーマについて検討された。

### 1 5 墨米両政府高官による治安対策協力会合が開催

30日、米国連邦捜査局（FBI）高官がメキシコを訪問し、墨外務省高官との間で治安対策協力会合が開催。殺人等の暴力削減、武器密輸対策等、両国間の共通課題を巡る協力に関する議論が行われた。

（了）